

製本のススメ

Vol. 165

今季は暖冬で2月も雪景色はありませんでした。その分春は急ぎ足のように梅やモクレン・沈丁花などにぎやかになり始めました。梅が咲くと桜が待ち遠しいですね。元号も変わります、新しい時代が来ますね。

今回は**見返しと遊び紙**の話し

何回かこの話題は登場したような気がしますが、4月新入生が来る前に一度基本をおさらいをしておきましょう。

見返しとは

上製本(特に和-バックタイプ)では **表紙と本文を繋ぎ止める唯一の部品**です。そのため本文の前(表2側)と後ろ(表3側)の二か所に付くのです。この見返し用紙が貧弱ですとノド部分から破けてしまい **表紙と中身がはずれて本が壊れます**。時折 本文と共紙という上製本がありますが、これは望ましくありませんので販促品等用途を選んでください。

さて1枚の紙が見返しとして加工(二つ折り)されると それぞれに役割が生まれ**呼び名が変わります**。**表紙に貼られる側を「力紙(チカラガミ) 本文側を「遊び紙」と呼びます**。この二つを総称して見返しと呼びます。並製本に時々登場する「遊び紙」は見返しの簡略です。ちなみに力紙は別名「効き紙」とも言われます。見返しと遊び紙は1枚の同じ用紙ですので、別途 遊び紙をつける必要はありません。

見返しは重要な部品であると同時に**冊子の品格を上げます**。最高級な上製本には、最高級な見返しが必要ですね。顧客の嗜好や作品に対する想いも繁栄させることができます。しかし**遊び紙単体になると さほど高級感は望めません**。合本や論文等は嗜好を入れないので無地の白上質(4/6 110k~135k相当)その他は作者の意向を踏まえた用紙で、上記の斤量程度が確保できるもの(但し見返しに不向きな用紙もありますのでご注意ください)を選ぶようにしていきましょう



Teabreak

「HEY! SEY! ジャンプ」と言ってもジャニーズのメンバーではありません。先日 くだらない話題の中で出た造語ですが、昭和生まれで独身(バツイチは除く)の男女のことを言うそうです。つまり平成を未婚のままジャンプして 新たな年号へ突入する人たちですね けっこう多いのです(苦笑)

弊社 HP は www.isekiseihon.com

facebook は 「井関製本の日々」

by (株) 井関製本